

子どもひまわり学習塾

学習教材

4年国語 チャレンジシート (ジャンプ)



四年 「漢字辞典の使い方」	単 元	氏 名	年 組 番	9問

1 漢字辞典で「松」を調べます。次の①～③は、どのさくいんを使ったものですか。から選んで、記号で答えましょう。

- (1) 「松」の総画数を数えて、その画数のところから調べる。
- (2) 「木」の画数を数えて、「木」のページを見つけてから調べる。
- (3) 音読みの「シヨウ」か、訓読みの「まつ」で調べる。

ア イ ウ
 エ オ カ

ア イ ウ エ オ カ

2 次の文章は、漢字辞典で「読」を調べるときの、調べ方を説明したものです。() にあてはまる言葉や数字を書きましょう。

① 「読」の部首は「言」()で()**いん** ()**べん** ()である。

② 「言」の画数を調べる。()**七** ()画

③ ()**部首** ()さくいんを引いて、「言」のあるページを開く。

④ 部首をのぞいた画数を調べる。()**七** ()画

⑤ 「読」の漢字をさがす。

どうやって調べたのかが分かるように、次のポイントが書かれていれば正答。

① どのさくいんを使って調べたのか。

② 調べるときに必要な、読み方や部首、画数。

3 漢字辞典で「満」を調べてみましょう。

【音訓さくいん を使った調べ方】

① 音読みは、「マン」である。

② 音訓さくいんを引いて、「マン」のあるページを調べる。

③ 「満」の漢字をさがす。

【部首さくいん を使った調べ方】

① 「満」の部首は、「シ」で、さんずいである。

② 「シ」の画数は、三画である。

③ 部首さくいんを引いて、「シ」のあるページを開く。

④ 「シ」をのぞいた画数は、九画なので、九画のところを見てさがす。

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

四年 「慣用句」	単元	氏名	年組番	7問

1 次の慣用句の意味を調べて、短い文をつくりましょう。

〈例〉むねを打つ

彼の勇気ある行いは、人びとの胸を打った。

(1) 足が出る。(解答例)

〈意味〉 予算をこえて、お金が足りなくなること

〈文〉 母へのプレゼントの予算は、三千円だったが、五百円も足が出てしまった。

(2) 三日ぼうず (解答例)

〈意味〉 決めたことが長続きしないこと。あきっぽいこと。

〈文〉 新年になり、わたしは毎日、必ず日記をつけようと思ったが、三日ぼうずだった。

2 の中から生きものの名前を選んで()に入れて、慣用句をかんせいさせましょう。

(1) () **すずめ** () のなみだほどのお金しか残っていない。

(2) () **か** () のなくような声では聞こえない。

(3) 先生の () **つる** () の一声で、会場はしずまった。

ねこ・すずめ・つる・か・きつね

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

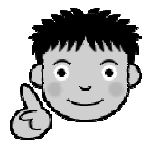
四年 「文と文をつなぐ言葉」	単 元	年 組 番	15問
氏 名			

1 次の文の に入るつなぎ言葉を、後ろの の中から選んで書きましょう。
 また、そう考える理由を書きましよう。

(1) 外は暑い。 、家の中はずすしい。

理由 (**前の文と反対になるような文が後に来ている。** など)

- しかも しかし だから



2 次の例文を、つなぎ言葉を使って二つか三つの文にして、() に書きましよう。

(1) ぼくは、体を動かすことがとても好きだが、サッカーと野球は、あまり得意ではない。

(**ぼくは、体を動かすことがとても好きだ。**) (**しかし、サッカーと野球は、あまり得意ではない。**)

(2) 来年の四月になると、私の弟が入学してくるので、今から、楽しみな気持ちでいっぱいだ。

(**来年の四月になると、私の弟が入学してくる。**) (**だから、今から楽しみな気持ちでいっぱいだ。**)
 (**それで**)

(3) 学級新聞を作るのは大変な仕事だったけど、みんなで協力してやりとげたので、作ってよかったと満足している。

(**学級新聞を作るのは大変な仕事だった。**) (**しかし、みんなで協力してやりとげた。**)
 (**だから、作ってよかったと満足している。**) (**けれども**)

3 次の文の後に続く文を考えて、() に書きましよう。

(1) 雨がふりそうだ。 **だから**、(**かさを持って出かけよう。出かけるのはやめよう。** など)

雨がふりそうだ。 **でも**、(**公園に遊びに行きたいな。** など)

(2) このうどん屋は、有名な店だ。 **だから**、(**いつもお客さんでいっぱいだ。** など)

このうどん屋は、有名な店だ。 **しかし**、(**今日は、お客さんが少ない。** など)

中村さんは、計算が得意だ。 **そのうえ**、(**スポーツも得意である。** など)

中村さんは、計算が得意だ。 **それは**、(**いつも努力をしているからだ。** など)

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

四年 「熟語の意味」 <small>じゆく</small>	単元
氏名	年組番
10問	

1 次の熟語は、どの漢字の組み合わせでできていますか。
に番号を書きましよう。

(1) 勝負	(2) 学習	(3) 新米
②	①	③
(4) 近所	(5) 指名	(6) 進行
③	④	①

① 似た意味をもつ漢字の組み合わせ
 ② 反対の意味をもつ漢字の組み合わせ
 ③ 上の漢字が、下の漢字を修飾する関係にある組み合わせ
 ④ 「一を」「一に」に当たる意味の漢字が下に来る組み合わせ

2 文中の——の部分熟語に直し、□に書きましよう。

(1) 友達とケーキを等しく分ける。
等分(する)

(2) 夜空に、流れる星を見つける。
流星

(3) 一月一日に、新しい年をむかえる。
新年

(4) 海の底に、宝がねむっている。
海底

解答例

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

四年 「まちがえやすい漢字」	単元	氏名	年組番	10問

1 次の語句は、小学校では習わない漢字の読み方が使われています。漢字辞典で読み方を調べましょう。また、その意味を国語辞典で調べましょう。

語句	読みがな	意味
悪寒	おかん	(例) 熱が出て体がぞくぞくする。
羽毛	うもう	(例) 鳥の体に生えているやわらかくて軽い羽根。
花園	はなぞの	(例) いろいろな草花を植えてある庭や公園。
外科	げか	(例) けがや病気を手じゅつなどによって治す、医学の一部門。
号泣	ごうきゅう	(例) (ふだんは泣かない人が)天にもとどけとばかりに悲しみ泣くこと。大きな声をあげて泣くこと。